

DeNA 全10サイト休止へ

第三者委設置し調査

大手IT企業ディー・エヌ・エー（DeNA）は5日、女性ファッションに関するインターネットのまとめサイト「MERY」の公開を7日に取りやめると発表した。これに伴い、DeNAが運営する全10サイトが事実誤認や無断転用の疑いがあるなどとして、公開の中止が決まった。DeNAは社外取締役らで構成する第三者委員会を設置し、問題の経緯や責任の所在を調べる。

事実誤認・無断転用

公開を取りやめる10サイトは、いずれも外部のライターやネット利用者から記事を募り、情報をまとめていた。事実誤認などの指摘が相次ぎ、11月29日に医療系サイト「WELQ（ウェルク）」の公開を中止したほか、12月1日には旅行やグルメなどに関する8サイトの公開も休止した。

DeNAは当初、「MERY」の公開は続ける方針だったが、無断転用

の疑いが拭えないとして、記事の大半が削除に追い込まれ、公開中止を決めた。

DeNAの守安功社長は7日に記者会見し、経緯などを説明する。第三者委のメンバーや設立時期は調整

中だ。

DeNA以外のIT大手などでも、まとめサイトの記事の公開中止が相次いでいる。

サイバーエージェントとリクルートホールディングスは、健康や美容に関する記事の公開を取りやめた。ヤフーも外部から無断転用の指摘があり、独自の編集記事を非公開にした。